



江田島市

# 議会だより

〈元衆議院議長 故灘尾弘吉 書〉

2008年8月1日 第15号

## ●主な内容

視察研修に来訪・傍聴感想文	.....	16
委員会報告	.....	14
一般質問(十一人)	.....	6
補正予算・賛否表	.....	4
平成二十年六月定例会・臨時会	.....	2
		17
		16
		13
		5
		5



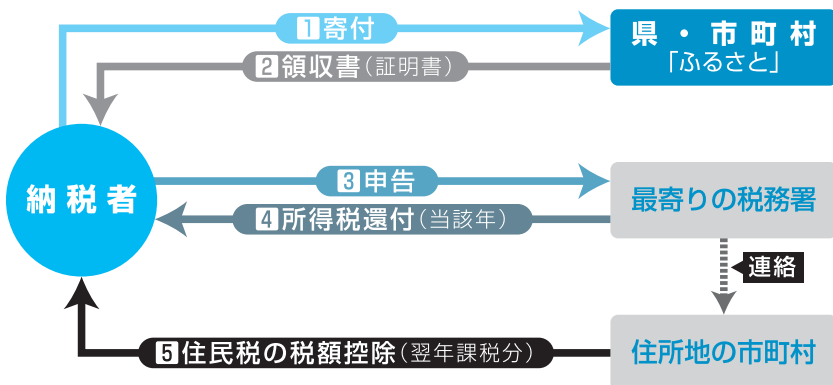
待ちにまつた

# 中町港旅客ターミナル完成!

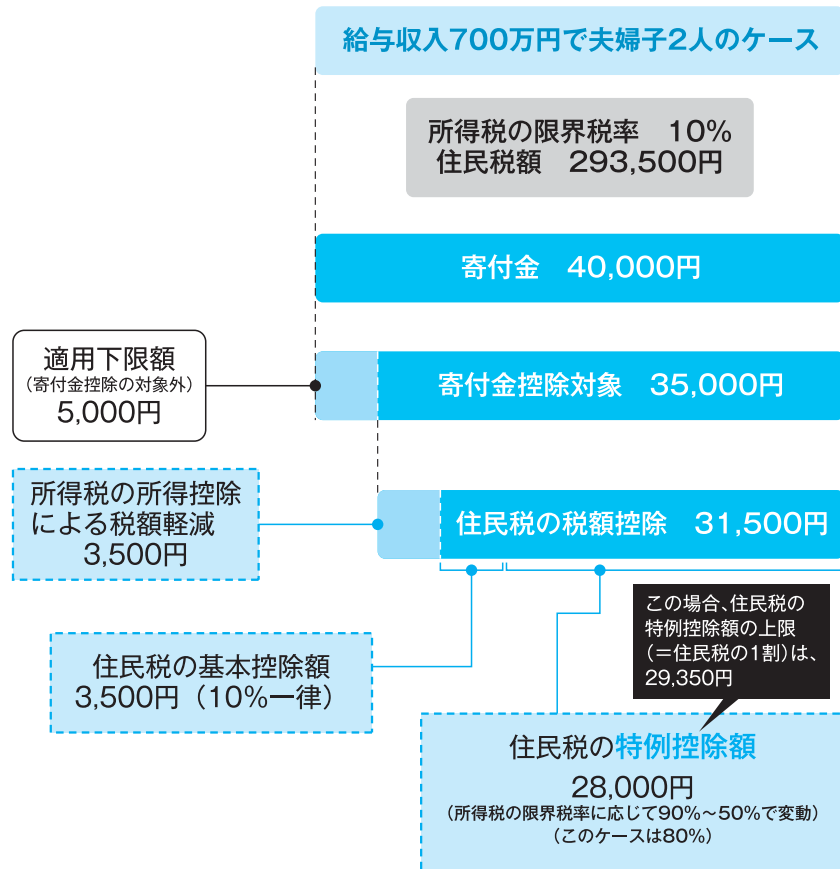
〈平成20年4月27日 能美町中町〉

# 江田島市ふるさと納税誕生!

## ふるさと納税の流れ



## 寄付金控除の計算イメージ(具体例)



注) 特例控除額(住民税額の1割)を超えても基本控除額は適用されますが、地方公共団体以外に対する寄付金とあわせて、住民税の寄付金控除の対象となる寄付金の限度額(控除対象限度額)は総所得金額等の30%です。

※県のホームページに計算式があります。

※問い合わせ先：税務課 ☎ 0823 (40) 2765

## ふるさと納税とは

「ふるさと」を応援したい、「ふるさと」へ貢献したい、という気持ちを持つ納税者が、「ふるさと」を想う市町村や県に寄附を行った場合、寄附金額の5,000円を超える部分について、個人住民税額の1割程度を上限として、個人住民税額が軽減される制度です。

- ①控除対象者**  
個人住民税(個人県民税・個人市町村民税)の納税義務者
- ②控除対象となる地方公共団体の範囲**  
すべての都道府県、市町村(自由に寄附先を選択できます)
- ③控除方式**  
税額控除方式  
※所得税については、従前と同じく所得控除方式です。
- ④控除税額等について**  
個人住民税所得割額のおおむね1割を上限として、寄附金額の5,000円を超える部分について税額控除されます。(所得税の所得控除とあわせて控除)

## 可決した主な議案

### 江田島市ふるさと寄附条例

江田島市を応援しようとする個人又は団体から広く寄附金を募り、これを財源として各種事業を実施し、寄附者の江田島市に対する想いを実現化することにより、多様な人々の参加による個性豊

かな活力ある、ふるさとづくりを目指すため。

### 江田島市ふるさと応援基金条例

江田島市ふるさと寄附条例に基づき、寄附された寄附金を適切に管理運用するため。

### 江田島市立学校設置条例の一部を改正

江田島中学校が、平成20年9月1日に現在地から小用小学校跡地に新築移転することによる。

新住所 江田島市江田島町小用 一丁目13番1号



▲ 建設中の新江田島中学校



▲ 定例会開会中の議場

平成20年第3回定例会は、6月18日に招集され、27日までの10日間の会期で開かれました。

初日の18日には、市長の市政報告及び議長報告があった後、2日間にわたって11人の議員が一般質問を行い、市政全般について市当局の考えをたどりました。

6月19日には、繰越明許費に関する報告4件、専決処分報告と承認2件、ふるさと寄附条例、ふるさと応援基金条例及び江田島市立学校設置条例の一部改正と補正予算案など10議案について審議を行い、いずれも原案どおり可決しました。

次に、議員発議による意見書(案)4件を可決し、散会しました。

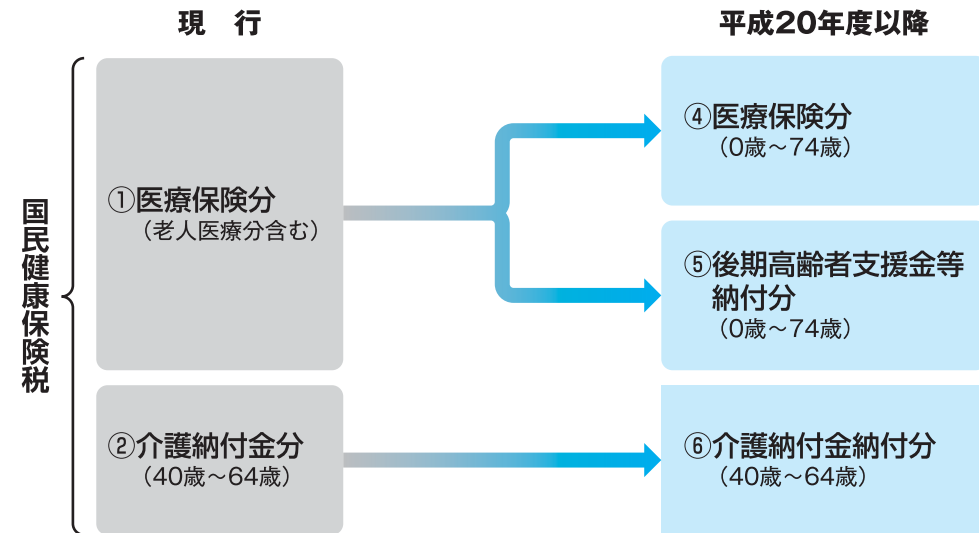


6月定例会		賛否表(主なもの)																										
議案	議員名	番号																										
		結果	表決数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
専決処分の報告と承認 (江田島市税条例の一部を改正する条例)	可決	23:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の報告と承認 (江田島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	可決	24:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
江田島市ふるさと寄附条例	可決	25:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
江田島市ふるさと応援基金条例	可決	25:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
江田島市が管理する港湾の臨港地区内の分区における構築物の規制に関する条例	可決	25:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
江田島市立学校設置条例の一部を改正する条例	可決	25:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
江田島市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	可決	25:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度江田島市一般会計補正予算(第1号)	可決	24:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度江田島市老人保健特別会計補正予算(第1号)	可決	24:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度江田島市国民宿舎事業会計補正予算(第1号)	可決	24:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対 公は公務 -は欠席

## 江田島市国民健康保険税条例の一部改正

### 制度改正の内容



**要旨**  
平成20年度、制度改正に伴い国民健康保険から後期高齢者制度へ移行し、支援金として納付することとなったため、国保税の内訳に新たに後期高齢者支援金等賦課額を追加し、税率設定を行うもの。また、併せて基礎賦課額(医療分)及び介護納付金賦課額の税率及び賦課限度額の再設定を行います。

**内容**  
(1) 国民健康保険税の内訳が、2段から3段に変更されます。  
(2) ①医療保険分が、④医療保険分と⑤後期高齢者支援金等納付分に分かれます。  
(3) ④医療保険分は、被保険者の医療に要する費用をまかなうためのものです。  
(4) ⑤後期高齢者支援金等納付分は、国保の被保険者が75歳以上の後期高齢者医療制度に対して支援を行うためのものです。※現行でも老人保健拠出金として国民健康保険から支出しています。  
(5) 介護保険納付金納付分は現行制度のままです。  
(6) 国保税の算出方法は現行制度のままです。(国保税=所得割+資産割+均等割+平等割) 問い合わせ先・保険医療課 電話 〇八二三一 四〇一三二四七

### 可決 平成20年度歳入歳出補正予算

会計名	補正増減(△)額	補正後の額	補正の主な理由		
一般会計(第1号)	1億1,430万円	154億9,930万円	急傾斜地崩壊対策事業費、観光施設維持管理事業費(サンビーチおきみの一部改修)、国民宿舎事業会計繰出金の増額		
特別会計	老人保健(第1号)	1,700万円	6億3,100万円	老人医療費負担金の増額	
企業会計	国民宿舎事業(第1号)	資本的収入	1,344万円	5,018万5千円	能美海上ロッジの一部改修費の増額
	資本的支出	1,424万円	6,898万5千円		

## 発議

### 4件可決

議員提出議案が4件提出され、賛成多数で可決されました。

路財源の安定的な確保に関する意見書

①市長の専決事項の指定についての一部改正

③教育予算の拡充を求める意見書

②暫定税率失効に伴う歳入欠陥への財源補てん措置を含む地方への道

④食糧自給率の向上と安心して農業のできる農政への転換を求める意見書

平成20年

## 第2回臨時会

平成20年4月18日、第2回臨時会が開かれ、市長の市政報告の後、議案1件が上程され審議の結果、原案どおり可決しました。

### 江田島市手数料条例の一部を改正する条例

戸籍法の一部を改正する法律の公布に伴い、地方公共団体の手数料の標準に関する政令が平成20年5月1日から改正されるため、現行条例を整備する。

戸籍法の一部改正の内容  
戸籍謄本・抄本の請求及び戸籍届出の際の本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)の提示が義務付けられました。

### 採決 全員賛成

# 6月定例会

# 一般質問

# 市政を問う

## 議員11名



**中長期の財政計画を聞く**

**答 行政財政運営の確立を目指す**

**山木 信勝 議員**

**山木** 市債と基金取り崩しに頼らない中長期の財政計画をすべきだが。

**市長** 借入現在高の減少に努め、基金に頼ることなく、想定外の行財政課題にも柔軟に対応できる「行財政運営の確立」を最重点課題として尽力し

ます。

「市政出前講座」を行っては

**山木** 市の職員が講師として市民の皆さんの地域に向き、市の施策や制度・事業などわかりやすく

く説明する「市政出前講座」を行っては。

**市長** 相手方の意向や受入態勢などの諸条件を整えば、各種会合に向いて職員に説明させます。

耐震改修促進の税制措置や融資制度があるほか、国の制度を活用した診断・改修支援制度のあり方を検討し、耐震改修の啓発及び知識の普及に努めます。



▲ 財政計画作成中の財政課

**公共施設・民間住宅の耐震化は**

**山木** 公共施設の耐震化・民間住宅の耐震化を促進するための取り組みを聞く。

**教育長** 小中学校・幼稚園の耐震化については、学校統合等を踏まえ、計画的に耐震改修を行います。

**市長** その他の公共施設は、国の補助制度も活用し詳細診断・補強設計を実施し、計画的に改修を促進する取り組みは、

行財政改革実施計画・集中改革プランの進捗状況を聞く

**山木** 行財政改革実施計画・集中改革プランは、計画通りに進んでないが。

**市長** 概ね所期の目的を達成することができ、人材育成・組織づくり・営企業の経営健全化など推進します。今後は、行政経営の視点から計画の見直しを図り、改革を推進します。



**交流・定住のプランは**

**答 空き家バンクを設立**

**浜西 金満 議員**

**浜西** 江田島市は、「交流・定住促進プラン」を策定されているが、具体的にどのような方向ですか。

**市長** 空き家バンクを設立し、移住者に低料金で貸し出し生活体験をして頂く等「お試し暮らし事業」を行っています。

合同説明会を行うと言っているのはいかがですか。

**産業部長** 合同説明はしていないが、何件か企業に直接紹介しています。

**浜西** 農業・漁業人口を増やすために、具体的な補助を考えていますか。

**産業部長** 県等にも相談しながら考えていきます。

**浜西** 江田島市男女の出会いサポーター実行委員会を立ち上げたらどうですか。

**産業部長** 行政として難しいです。

**浜西** 若者を対象にして江田島の体験ツアーを行えばいかがですか。

**産業部長** 考えていきます。

**浜西** 出産祝い金を考えていますか。

**総務部長** 財政状況を考えながら慎重に取り組んでいきます。

**浜西** 江田島市の人口を増やすには、江田島市と

でいきます。

**浜西** 江田島市の人口を増やすには、江田島市と

住民が一体となってアピールし、元気な街にしていきたいでしょう。



▲ 野菜作りを楽しむ定住者グループ



# 減少後の職員体制は

## 越野 哲也 議員

### 答 職員の能力アップに努める



を策定し、組織のスリム化を目指す。男女を問わず、やる気のある職員を積極的に登用する。

**越野** 最近、職員の事務誤りが多い。信賞必罰（賞罰のけじめを厳正にし、確実にを行うこと。）を徹底して頂きたい。

**総務部長** 条例の中で徹底する。

**越野** 職種能力に応じた給与になっていない。職員体制の大改革が必要では。

**市長** 476名の職員が一致協力する。民間に派遣も検討する。

**越野** 職員数は減少しているが、職員個々の能力向上が求められる。①職員教育の状況は。②年功序列から実力重視へ転換しては。③少数精鋭、男女共同の組織・部署になっているか。

**市長** 職場内や県での研修を行っている。4月から職員提案制度をスタートさせ、積極性を促す。②管理職を対象に人事評価制度の試行導入を考えている。③定員管理計画

### 道路特定財源は

**越野** 道路特定財源が一般財源化されるなど財政が不安定であるが、本年

度以降の対応は。

**市長** 本市における道路財源は1億7千3百万円。本市には未整備の道路が多く、国に要望していく。



▲ 市役所本庁舎

# 消防団と事業主の協力体制を

## 鎌田 哲彰 議員

### 答 協力を求める



**鎌田** 消防団の多くがサラリーマン団員であるが、事業主への協力体制の構築が必要ではないか。協

力的な事業所には認定をし、公表してはどうか。また、優遇制度や支援策はないか。

**市長** 消防団員がいる事業所へ、消防出動の配慮をしていただく要請はしている。また、協力連携もいただいている。そうした事業所には、消防団協力事業所表示制度を準備中である。また、今後どのような優遇制度や支援策があるかを検討し理解を求め、その体制を構築する。

### 消防指揮体制は

**災害出動計画に準じ**

**鎌田** 先般の切串での少年行方不明事件での捜索体制について、江田島市消防としても最大限の体制であったと考えるが、4町すべての消防団や市職員40名余の捜索体制は前例のないことであった



▲ 行方不明者を捜索中の消防団員

**市長** 捜索活動の拡大に伴い増強したもので、市職員も江田島市生活安全条例に基づき指示を出した。県への災害派遣の要請は、災害マニュアルに基づき総合判断をし、要請した。指揮体制については、現行の災害出動計画に準じ出動をし、関係機関との連携も円滑に行われた。

**正井副市長** 他の事例と一緒に議論をせずに、今回の場合は例外的に考えて頂きたい。

# 公会計等の整備状況は

## 胡子 雅信 議員

### 答 現在進めている



**胡子** 平成18年3月定例会で質問したバランスシート・行政コスト計算書の作成状況について、国の指針公表から8ヶ月経つがどうか？

水道の使用料見直しを検討するが、値上げの方向か？交通船、江田島バスはどうか。

**市長** 昭和44年を基点とした決算統計数値を積み上げ、財務諸表の作成を準備していました。昨年10月の国の方針により、総務省方式改定モデルで作成を準備し、第三セクターを含む連結財務諸表の取り組みもしています。

**市長** 水道事業は平成12年の料金改定より黒字で、老朽施設の更新も国の補助を受けて計画的に実施可能であり、値上げはしない。下水道は、赤字体質で計画の見直しと合わせて検討します。交通船の運賃値上げは避けたいが、さらなる原油高騰を危惧する。バスの値上げはないと考える。

**胡子** 市民は夕張市になるのではないかと不安に思っています。わかりやすい財政事情を公表しては。財政課長 平成21年度には作成公表したい。

**土木建築部長** 下水道の接続率は平均54・7%で赤字です。接続率のアップと併せて料金設定を検討します。

**胡子** 今年度、水道・下

**公共料金の値上げはあるか**

その他の質問

か。

・法令遵守の対策はどう

### ■ バランスシート (決算時の資産と負債の状況)

資産	負債
将来の世代に残る財産の金額	将来の世代が負担しなければならぬ金額
<b>固定資産</b>	<b>固定負債</b>
土地	市債
建物	債務負担行為
道路など	退職給与引当金
<b>投資等</b>	<b>流動負債</b>
基金、出資金など	翌年度市債償還金
退職手当組合積立金	翌年度繰上充当金
<b>流動資産</b>	<b>正味資産</b>
現金預金	これまでの世代によって負担された金額
財政調整基金	国庫支出金（補助金）
減債基金	県支出金（補助金）
未収金（税金）など	<b>一般財源</b> など

### ■ 行政コスト計算書 (一年間の資金の流れ)

収入	コスト
使用料・手数料	<b>人にかかるコスト</b>
手数料	人件費・退職給与引当金
国庫支出金（補助金）	<b>物にかかるコスト</b>
県支出金（補助金）	物件費・維持修繕費
一般財源など	減価償却費など
	<b>移転支出的なコスト</b>
	扶助費・補助費・繰出金など
	<b>その他のコスト</b>
	災害復旧費
	不納欠損額（市税など）
	債務負担行為繰越金
	公債費（利息分のみ）など
収入－コスト + 国庫・県支出金償却額	
期首一般財源など	



# 市長選に立候補は？

## 野崎 剛睦 議員

### 答 任期いっぱい力を傾注



ありますので、行政経験が豊かな市長に背水の心がまえで改革をやる市長として、もう一期務めてはどうか。

**市長** 将来の江田島市の行く末を思つての言葉を重く受け止めます。

### 放課後児童クラブ

**野崎** 市長の職務は、市政の執行権者として市民生活に影響し、また市の将来像を決めるため、市民は市長選に高い関心を寄せています。市長は、今回立候補するかお伺いします。

**市長** 課せられた職務に任期いっぱい最善の努力を傾注します。

**野崎** 立候補の意志を明らかにされないで、私の思いを述べます。本市は大変厳しい財政状況に

**野崎** 同クラブへの入会は、前年までは4年生以上も認可されていたのに、今年は4年生以上の児童の入会は保留されている。「仕事と子育て両立の支援」を主要施策に掲げる市として、共働き家庭で入会を希望する児童は、4年生以上でも入会を認めては。

**教育長** 児童クラブ運営要綱によれば、4年生以



# まちづくりの推進は

## 山本 一也 議員

### 答 協働のまちづくりへ

**山本** 協働のまちづくり推進のため、市民の理解を得る取り組みは？

**市長** 江田島市自治会連合会定例会議を活用し、地域の意見の把握に努め、引き続き市民・職員の意識改革に取り組む。

**山本** 住んで良かったまちづくり、地域間で受けられることできる行政サービスに格差のない、暮らしやすい地域づくりをすすめるため、幹部会議や若手職員と語る会などを有効活用し、課内研修を充実、人権感覚豊かな職員の育成に努め、意識統一を図る取り組みを推進して欲しい。

**市長** 職員研修を充実し、人権感覚に裏打ちされた職員の育成に努め、協働のまちづくりを推進する。

特別支援教育支援員等の活用による教育環境の充実を

**山本** 配慮の必要な児童に対する進路保障の取り組みは？

**市長** 特別支援等、配慮を要する児童については、市費で講師を配置、学生支援員制度なども導入している。

**山本** 特別支援教育支援員制度を狭義に捉えるのではなく、様々な障害を持った児童の育成に活用できるように研究し、教育環境の充実を。

**教育次長** 今後、研究し充実に努める。

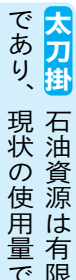


▲ 職員研修

# 太陽光発電の導入を

## 太刀掛 隼則 議員

### 答 総合的に勘案し判断する



**太刀掛** 石油資源は有限であり、現状の使用量では数十年で枯渇すると言われている。

そうだとすれば、石油に替わるエネルギーとして原子力発電があり、次に太陽光発電が注目されるところであります。

そこで、本市の公共施設に太陽光発電の導入を検討されるよう提言します。

**市長** 本市では、環境・教育問題を感知啓発するため、一部施設に導入している。

今後は、施設の建設・維持管理・将来性など総合的に勘案し、判断する。

**太刀掛** 市では助成されているか。

**市長** 助成は行っていないが、国の動向を見極

めながら、検討していきたい。

**太刀掛** 石油エネルギーとのコストの比較は。

**市民生活部長** 発電量1万キロワットを電気料金に換算すると33万円、電力量を原油に換算すると2千3百リットルで、重油価格で23万円の計算になります。

### 廃食油の

### リサイクルを

**太刀掛** 可燃ごみとして処理するのではなく、燃料化することを検討されたい。

旧平田市（現在は出雲市）では、軽油代替燃料に精製するミニプラントを購入し、環境センター内に設置し、現に稼働し

ています。

軽油はバス・パッカー車・船の燃料として使用している。

本市においても、こうした事業に取り組むべきと考えますが。

**市長** 温暖化対策実行計画、さらには関係支援政策などの策定に取り組みしていきます。

新エネルギーの導入は、地球温暖化防止策のひとつの柱として、重要な役割を担うとともに新産業の創出効果も期待されます。

本市としては、国・県・事業者

などと連携して、廃食油のリサイクル化を含め、新エネルギーの導入、実現・実用化に向けた取り組みを推進してまいります。



▲ 太陽光発電（大古小学校）



▲ 答弁中の市長

上の入会は健全育成の支援を要する児童と管理者が必要と認める児童です。

**教育次長** 市全体では12名の申込みがあり、そのうち一人を教育長の申し込んだ理由で入会を認めています。

**野崎** 昨年本件に関し要綱の改正を検討すると回答しているが、むしろ後退しているではないか。

**教育長** 長期の休み等で自主グループが運営して

いたが、今年から市が実施して内容を充実しました。

**野崎** 先般の常任委員会で、4年生以上の入会申込みは個々に誠意をもって対応すると理解しているが、誠意が感じられない。

**教育長** 子どもに自力をつける教育を考える。支援を要する子どもには配慮します。



# 小中学校等の耐震化を早急に

## 石下 洋子 議員

### 答 順次、計画的に行う



**石下** 四川大地震において、学校が倒壊し多くの子どもが犠牲になったこと、日本においても地震が多発していることから国は、学校耐震化の補助金を2分の1から3分の2に増やし、耐震化を急ぐよう求めている。江田島の計画はどうか。住宅の耐震化についても、早急に支援制度をつくり、推進すべきと思うが。

**市長** 小中学校、幼稚園、保育所の耐震化は、順次

計画的に行う。

住宅の耐震化への支援は、耐震改修税制や優遇融資制度があるほか、耐震診断や改修への助成制度がある。県内で3市が実施。しかし、利用率が低い。他市の利用実態をみて検討する。耐震改修の啓発及び工法の効果の紹介など市民意識の醸成に務める。

### 市の非正規職員への

### 処遇改善を

**石下** 市の非正規職員の処遇は、正規職員の平均賃金の3分の1程度と低い。4月1日改正のパートタイム法が施行されたこの改正は、正規の職員と同じ働きをしているパートに対して、差別的処

遇を禁止している。この改正にもとづいて、処遇の改善を図らねばならないと思うが、賃金・手当・教育訓練・福利厚生にどう対応するのか。

**市長** 賃金格差は、正規職員は経験と責任の割合により昇給があるが、非正規職員は期間を限って

の雇用で、今までの経験を反映していないためである。嘱託職員の手当は法の規定により支給できない。臨時職員の手当は、時間外手当・通勤手当を支給。教育訓練は、職場内研修や事務事業に必要な場合。有給は、2ヶ月勤務で付与。



▲ 耐震化を待つ能美中学校

# 市民農園を整備しては

## 沖 也寸志 議員

### 答 実現可能にしたい



**沖** 現在、農業従事者は高齢化と辺地、イノシシ繁殖などの問題で耕作を放棄する方が増えていいます。一方で、自分の農地がないため借地をして積極的に耕作に励む姿も見受けられます。そこで市が荒廃農地等も含め、

小規模で利便性の良い土地の借り主と貸し主の調整を図り、身近で安全な農地を確保してはいかがでしょうか。「市民農園整備促進法」の活用により耕作放棄者の復帰のみならず、新たな農業従事者も期待できると思います。



▲ やすらぎ交流農園 (付属宿泊所)



▲ やすらぎ交流農園

子ども達には昔のように学校の登下校時に農作物の成長を実感し、そして事例があるように収穫物を給食センターの協力を得て学校給食に提供するの「地産、地消」「食農、食育」につながります。市長の見解をお伺い

いたします。  
**市長** どのような市民農園が開設できるか、今後検討し、実現したい。  
**教育長** 農業体験については、校長会で話しました。食育については、市に推進する団体があり、取り組みたいです。



# 市勢発展の期待は

## 前田 鎮夫 議員

### 答 海生交流都市構想を進める

### 地域発展の方策は

**前田** 市になって約4年経ちますが、人口は減少、特に若年層の減少は気になります。要因は何よりも就業の場が少ないこと、教育環境が未熟な所為ではないかと考えますが、市が持続できるのか、このまま時が過ぎ将来どのような市になるのか憂慮します。

江田島市として特色ある振興策のアイデアを募集する方法もあると考えます。

**市長** 振興策としては、まず昨年発表した海生交流都市構想にある江田島市総合計画の推進を着実に図っていく。アイデアの募集は推進して行きたい。地域振興については、

地域おこしのやる気のあるリーダーを育て、地域おこしを行政が後押しする振興策を図りたい。

### 基地の町として振興を 防衛省に要望できないか

**前田** 江田島は明治以来国防の教育基地の町として、住民は当然のように受け入れてきた。一方、住民は島と本州を結ぶ夢の道(高須く天応間)の実現を切望してきた。基地の町として、本市の活性化振興のため、夢の道実現を関係機関に要望することは考えられないか。

**市長** 江田島には、現在防衛教育機関など市内の要所に多くの施設がある。要望内容と防衛施設とどのような因果関係がある

か、かなり課題があると思うが、地域振興のため防衛教育機関等の招へい

をしたい。



▲ 海上自衛隊 呉造修補給所 貯油所支所 (江田島町江南)



# 委員会報告

## 文教厚生常任委員会

5月15日(木)副市長・福祉保健部長及び各担当課長等の出席を求め委員会を開催し、①後期高齢者医療制度②特定健康診査(メタボリック・シンドローム)③リレーセンター業務委託について説明を受けるとともに施設を見学しました。その概要を報告します。

### 【後期高齢者医療制度】

#### 質疑

**Q** この制度は新しいスタート。市民がどのように考えているのか。今後問い合わせの件数等は残して欲しい。

**A** 職員も制度が変わり、複雑になり判りにくいが、市民に制度を知り、お知らせすることが必要。電話対応はメモくらいとる必要があると思います。

**Q** 保険証が届かなかった240件、配達証明での再交付が25件。本日に届いているのか確認しないのか。

**A** ひとり一人の確認は考えていない。保険証がなければ病院から担当者に問い合わせがあり、それで確認できる。古い保険証は通用しない。医療機関との連絡を密にします。

**Q** 重度障害者は任意加入だが。

**A** 県から老人保健法の改正に伴う後期高齢者医療制度で、これに加入しないと福祉医療費は出さないとされている。

### 【特定健康診査】

後期高齢者医療制度は、国が見直しをするのと。今後、国の回答を見極めたい。

#### 質疑

**Q** 特定健診の費用は。約8,000円のうち1,400円が個人負担です。

**A** 無料にしたら国保税に跳ね返ります。健診等の業務規定は市に対してであり、被保険者本人にはありません。

**Q** 目標達成(65%)ができなかった場合、国からのペナルティー10%の概算は。

**A** 約3,800万円ですがまだはっきりしていません。

**Q** 江田島市として市民へのPRは。

**A** 先日、大柿女性会の会議で説明しました。要請があれば市内どこでも行きます。6月広報でもPRします。また、健診していただくため受診券を送付します。

**Q** 受診券はいつ配るのか。

**A** まだ決めていません。(後日6月と決定)人間ドックに2回行っているがカウントされるのか。

**Q** 国は、現任検討中(後日内容が一緒ならカウント出来るが、健診結果の提出が必要)国保被保険者の皆さん必ず受けて下さい。

### 特定健康診査とは

平成20年4月から医療保険に加入する40歳～74歳のすべての方を対象に、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の早期発見と予防を目的とした健康診査です。この、特定健康診査・特定保健指導は、医療保険者に義務付けられています。



▲ 待機中の検診車



75才以上の方はお持ちですか?

## 企業会計特別委員会

4月25日、平成20年度企業会計の事業について、副市長・企業局長・同次長等の出席を求め委員会を開催し、各事業について説明を受けた後、質疑したのでその概要を報告します。

### 【水道事業】

平成20年度建設改良工事計画概要として①石綿セメント管更新事業②給配水管布設替工事③幸ノ浦地区配水管布設替工事④林山く美能間配水管布設替工事について説明を受けた。

#### 質疑

**Q** 石綿管の更新工事は後どのくらいあるのか。

**A** 約15kmです。

**Q** 1km当たりいくらかかるのか。

**A** 5万円～10万円かかります。

**Q** 石綿管の更新は何%完了しているのか。

### 【交通船事業】

燃料の異常な高騰・フェリーへの車両積載利用の減少による、経費の増大・圧迫されており、生活航路を維持していくため交通船運航形態の再編による経営改善について説明を受けた。

#### 質疑

**Q** 船とバスの連絡はどのようになっているのか。

**A** 合理的な計画をたてるのが出来なかつたためバス利用者の実態調査をすると聞いています。10月のダイヤ改正の前には両者で協議します。



▲ 能美海上ロッジ

**Q** 自治体が経営するのは、住民サービスだと思ふ。住民が安全安心と感ずる経営が大事。民間の経営とは異なる。

**A** 単年度赤字が1億5千万円。どこまでがサービスの提供と理解して頂けるか私にも悩んでいます。

**Q** 交通船事業は、国道並の位置付けで航路の交付をしてもらうように求めるべきだと思ふ。なお本市は半島扱いだが完全な離島だと思ふ。

**A** 以前は離島扱いでした。しかし早瀬大橋が完成し離島でなくなり半島法の適用になり補助金はありません。

### 【国民宿舎事業】

能美海上ロッジ改修工事概要(ロビー廊下・客室・大広間の改修)について説明を受けた。

#### 質疑

**Q** 長く持つよう職員の意見も聞いて改修計画を作成して貰いたい。

**A** 手持ち資金を充ててのリニューアルであり順次行いたい。

**Q** 委員会は大幅な改修をしないか改修しないに少ししか改修しない。

**A** 資金があれば厨房・浴室等思いきってやりたいと思ひますが20年度はこの程度としています。

## 総務常任委員会

5月13日、執行部から副市長をはじめ総務部から4名の管理職の出席を求め、ふるさと納税について説明を受け、早急な条例制定の手続きを執るよう要請した。その後、情報公開・江田島バス株式会社及び防災行政無線について個々に説明を求めた。主な質疑の内容は次のとおり。

### 【情報公開】

#### 質疑

**Q** 工事等の予定価格の公表はしないのか。

**A** 指名も含めての公開が必要だと思ふ。公表には事前・事後があり、徐々に改善していきたい。

### 【防災行政無線】

#### 質疑

**Q** 難聴地区の調査が必要ではないか。

**A** 難聴地区の方から連絡があれば調査します。

### 【江田島バス株式会社】

#### 質疑

**Q** 江田島バスに97%の投資をしているが、市民の声が十分に反映されるのか。

**A** 基本的には、市民の声は100%反映できます。バス会社は何度も役員会を開催し、経営改善について協議しています。



▲ 防災行政無線(難聴地区用の戸別受信機)



### 産業建設常任委員会

5月21日、下水道事業・江田島市浄化センター・サンビーチおきみについて委員会を開催したので概要を報告します。

#### 〔下水道事業〕

下水道事業はこれまでに全体の55%の工事が完了し、今後15年程度で残りの区域を整備する予定ですが、急激な人口減や加入率、財政など問題が山積している。今年5年毎の事業見直しの年で計画区域や手法の検討を行う。

#### 質疑

**Q** 見直しにより区域から外れた所への対応は。  
**A** 合併浄化槽で対応します。



▲ 公共下水道管布設工事

**Q** 大附・宗崎地区は。

**A** 地域の人から、個別に意向を聞き検討を重ね決定します。

**Q** 今は下水道事業の見直しの時期だと市民にハッキリ周知させるべき。アバウトでも良いから、区域等について市民に判る方法はないか。  
**A** 広報で示した計画図面しかありません。

#### 〔サンビーチおきみ〕

サンビーチおきみの明け渡しは4月11日に完了。若干の改修を計画し、現在



▲ サンビーチおきみ

在次の指定管理者募集のための準備をしている。ウエストマリン社に、総会開催要求手続中。同社代表取締役社長が、当市を提訴している。

#### 〔江田島市浄化センター〕

鹿川し尿浄化センターの老朽化により、新たに前処理施設を造り、そこから下水浄化センターに送り処理することで検討を重ねている。

#### 質疑

**Q** 新規の炭化施設を含めた前処理方法の方向であると思うが、現状はどうなっているのか。  
**A** 市はその方向で考えている。計画している地元と現在協議中です。

## 富山県魚津市・福井県大野市議会議員が視察研修に来訪!

5月8日、富山県魚津市市議会議員（所属党派 米どりの会）6名が来訪され、市議会を視察し、農業及び水産資源を観光資源にしたまちづくり『えたじま3F（フルーツ・フラワー・フィッシュ）を生かした元気づくりプロジェクト』について、本市産業部の職員が説明した後、意見交換しました。



▲ 5月8日 富山県魚津市議会議員との意見交換

5月20日、福井県大野市市議会議員（所属党派 創造みらい）7名が来訪され、市議会会議室において、江田島市地域ケア推進モデルプランの概要及び成果と問題点について、本市福祉保健部の職員が説明した後、意見交換しました。

# 傍聴感想文

#### 心暖まる一般質問を期待する

毎回、一般質問を楽しみに傍聴しています。議員は、よく勉強し研究して、すばらしい質問をされますが、一つ残念に思うことがあります。一部の議員ですが、言葉遣いが大変乱暴で不快になります。また、市職員の勤務態度や能力を不必要に批判することも聞き苦しいです。答弁する行政側も、質問には自信と誠意を持って、明確に回答して頂きたいと思います。

江田島市を「どうすれば良いか、その為に何を行うべきか」等を、両者が一生懸命に議論される心暖まる一般質問を傍聴できることを期待します。江田島町在住

初めて傍聴をしました。今までは議会だよりを通して、内容を知る事くらいでしたが、毎回江田島市をより良くするための議論がこのようになされていることを実感する事ができ、大変貴重な体験となりました。

様々な方面から、議員さん方の前向きな先進的な質疑に対し、答弁する側が閉鎖的な印象を受けました。せっかく良い質問がされているのに、それに対する答えが不十分だと感じます。「新しい情報を取り入れ、答える側も事前の準備が必要ではないでしょうか。」

魅力ある島づくりは、若者を島に留めておくことにも繋がります。もっと議論を活性化し、より良い方向をそこから見いだして魅力ある江田島市となるよう期待しております。江田島町在住

市長選の出馬表明があるのではと、多くの傍聴者が詰めかけていたが、今回も任期までは職責を全うすると名言。一部の人の期待通りにならなかった。一般質問で、先月切串港干潟での児童行方不明捜索活動で市職員40名の動員、自衛隊への要請などやりすぎではないかと質問。当局は例外中の例外と答弁したが、次に同じような事件が起こった場合はどのように対応するのか、気になるところである。

能美町在住

### 議会広報 特別委員会から

今定例会の傍聴者は2日間で36人おられました。市民のお気持ちに答えるべく、我々議員は本市発展のため議会活動に邁進してまいります。ご意見ありがとうございます。

### 議会の動き (平成20年4月～6月)

6月					5月					4月			月					
30日	19日	18日	11日	9日	5日	25日・26日	21日	20日	15日	13日	8日	28日	25日	21日	10日・11日・13日	日	会 議 名	主 な 審 議 内 容
議会広報特別委員会 (2日目)	第3回市議会定例会	議会運営委員会	第3回市議会定例会(初日)	議会広報特別委員会	第5回議会全員協議会	国等への重要事業要望活動	産業建設常任委員会	福井県大野市議会来訪	文教厚生常任委員会	総務常任委員会	富山県魚津市議会来訪	心肺蘇生法講習会	第3回議会全員協議会	第2回臨時会	企業会計特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会だより第14号編集
議会広報特別委員会	第3回市議会定例会 (追加議案)	議会運営委員会	第3回市議会定例会(初日)	議会広報特別委員会	第5回議会全員協議会	国等への重要事業要望活動	産業建設常任委員会	福井県大野市議会来訪	文教厚生常任委員会	総務常任委員会	富山県魚津市議会来訪	心肺蘇生法講習会	第3回議会全員協議会	第2回臨時会	企業会計特別委員会	議会広報特別委員会	議会だより第15号編集	重要事業要望活動
議会だより第15号編集	一般質問4人、報告4件、専決処分2件、議案7件、補正予算3件、発議4件	第3回市議会定例会	一般質問7人	議会だより第15号編集	第3回市議会定例会(議案、議事日程)	国土交通省、防衛省ほか	ふるさと納税	下水道事業、江田島市浄化センター、サンビーチおきみ	地域ケア推進モデルプラン	AED (自動体外式除細動器) 講習	えたじま3F (フルーツ、フラワー、フィッシュ) を生かした元気づくりプロジェクト	平成20年度事業	議案1件	議案1件	議案1件	議案1件	議案1件	議案1件





▲ 7月4日 すくすくくらぶ七夕かざりづくり (江田島保健センター)



▲ 4月27日 中町港旅客ターミナル完成 (能美町中町)

まちがどろフトスケッチ



▲ 6月15日 第4回文化団体交流発表大会 (大柿公民館)



▲ 6月8日 ちびっこ花田植え (沖美町畑)



▲ 7月15日 2008 北京オリンピック 壮行会 (農村環境改善センター)

編集後記

アジアで3回目となる北京オリンピックの開催。英スピード社の改革水着で水泳の復活はなるか。お家芸、柔道で日本は幾つのメダルを獲得するか。

もう一つの注目は、女子バレーボールのエース江田島市出身の栗原 恵選手とバドミントン国際審判員 三王 知治さんの活躍。

力をふり絞って競技する選手の姿には、人は感動します。北京と日本の時差は1時間。生中継テレビを観て応援し、この盛夏を元気で過ごしましょう。

(野崎 剛睦)

議会広報特別委員会

- 委員長 太刀掛隼則
- 副委員長 登地靖徳
- 委員 住岡淳一
- 委員 胡子雅信
- 委員 前田鎮夫
- 委員 野崎剛睦

次の定例会は9月です。お気軽に傍聴にお越しください。

※問い合わせ先 江田島市議会事務局  
〒737-2193  
広島県江田島市江田島町中央一丁目1番1号 (江田島支所3階)  
TEL (0823) 42-6310 FAX (0823) 42-6315

○発行 江田島市議会  
○編集 議会広報  
特別委員会